



人事部人事企画課企画制度グループ 平成 13 年度採用

◆ 08:30 出勤

メールをチェックした後、今日行われる会議の資料を最終チェック。

◆ 10:00 人事制度改革検討会出席

今後の人事制度について活発に議論が交わされる。聞き漏らしのないように録音やメモをとりながら議論に参加する。

◆ 12:00 昼休み

さっさと昼食をすませてスポーツを楽しみます。野球、フットサル、テニス、ジョギング、今日は何をしようかな。

◆ 13:00 議事録作成

忘れないうちに午前中の会議の議事録を作成。また、今日の議論を元に上司とともに新しい制度について検討し、今後の方針を決定する。

◆ 15:00 打ち合わせ

前回の会議で執行が決定した新しい制度を実際に運用するために関係部署と調整。それに併せて関連規定の改正案の作成、部局への通知などの作成を行う。制度の運用に支障を来さないよう関係部署と打合せを重ねて、案を練り上げていく。新しい制度について部局や他機関からの質問への対応や他大学の人事制度についての調査も行う。

◆ 17:30 退勤

人との繋がりが貴重な財産

◆ 京都大学を志望した理由

「国の政策において、教育・研究部門がしっかりなされていないと、経済や文化も発展しない」と就職活動中に本で読んだのが、大学を志望するきっかけでした。最先端の教育研究機関である京都大学で、将来の発展の基礎となる教育研究を支える仕事をして社会に貢献したいと思い、京大を志望しました。

◆ 現在の仕事について

人事部人事企画課企画制度グループで人事制度改革を担当しています。人事部では主に教職員の採用・任免・給与等を管理していますが、中でも私の担当している人事制度改革とは、旧来の公務員の制度を改め、京大独自の新しい人事制度を作っていく仕事です。職員の給与や処遇に直結する仕事なので責任は重大ですが、教職員のためによりよい人事制度を作っていくやりがいのある仕事です。

◆ 仕事で心がけていること

大学では色々な職種の人々が働いています。当然職種によってさまざまな考え方があります。そういう意味では視野を広げ、多面的に物事を見ることが重要だと感じています。また、人との繋がりが信頼関係を大切にすることも重要です。どんなに小さな仕事をするときでも、色々な人に支えられて自分と自分の仕事が成り立っていることに気づかされます。

◆ 京大職員としての今後の目標

人事関係の専門的な知識を習得するのはもちろんですが、それだけにとらわれず、知識の偏りのないバランスのとれた職員になれればと思っています。どのようなことにも対応できる「総合力のある職員」、一つの仕事に対して多様な対応のできる「引き出しの多い職員」を目指して勉強中です。